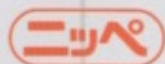


(社)日本塗料工業会登録

ホルムアルデヒド
放散等級 F☆☆☆☆

居室内外での使用面積制限はありません

超低汚染形
陶磁器タイル用塗装工法



ファイングラシィSi

超低汚染形ターペン可溶2液形アクリルシリコン樹脂クリヤー



高耐候性
超低汚染性

陶磁器タイル面
タイル目地
保護



● 環境に優しい

弱溶剤系

FINE GLASSY

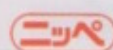
Si
silicone

NIPPON PAINT CO.,LTD.

ニッペ ファイングラシィSiは

シロキサン結合により陶磁器タイル表面と強靱に付着！
すぐれた耐久性と超低汚染性を発揮！

FINE GLASSY Si
silicone



ファイングラシィSi

● 超低汚染形ターベン可溶2液形アクリルシリコン樹脂クリアー

1 陶磁器タイル面・タイル目地の保護

化学的結合により、陶器・磁器タイルと強靱に付着し、外壁タイルや目地部分を炭酸ガス、酸性雨、凍害から長期間保護します。

2 高耐候性

強固なシロキサン結合により、光沢低下や変色が極めて少なく、高耐候性を発揮します。(JIS A 6909 耐候形1種相当です。)

3 超低汚染性

特殊セラミック成分による親水化技術が、非常にすぐれた超低汚染性を発揮します。

4 環境に優しい弱溶剤系

弱溶剤系であるため、臭気がマイルドです。
もちろん鉛などの金属を配合していません。
ホルムアルデヒド・クロロビリスも配合していません。

5 幅広い品揃え

クリアーによるタイル面生地仕上げでは、
つや有り、3分・5分つや有りから選べます。
また、エナメルやカラークリアーによるタイル面着色仕上げも可能です。

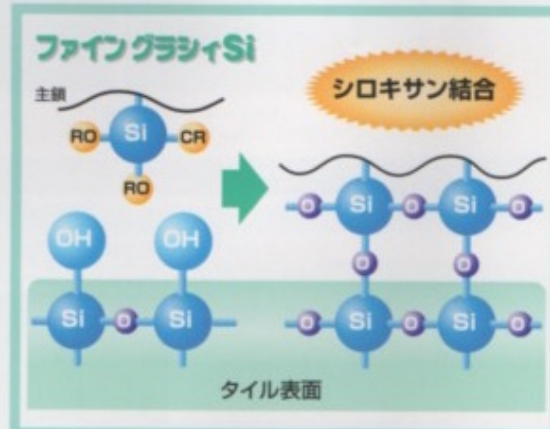
6 防藻・防かび性

最先端のバイオ技術により、藻・かびの発生を抑制します。

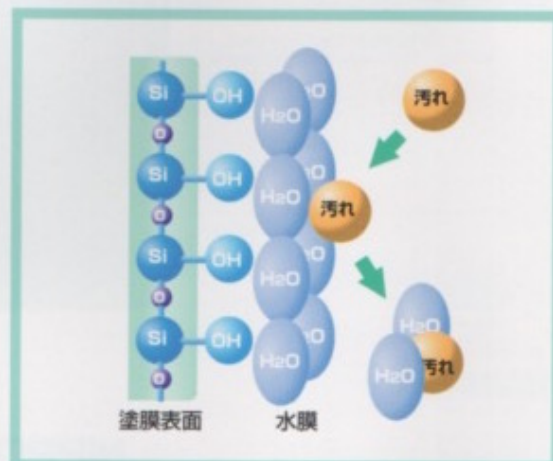
FINE GLASSY Si
silicone

ファイングラシィSiのメカニズム

ファイングラシィSiは、タイル表面と安定したシロキサン結合によって架橋し、強靱に付着します。経年により劣化したタイルをリフレッシュし、タイルや目地部を炭酸ガス、酸性雨、凍害、そしてよごれなどから長期間保護します。また、幅広い品揃えで、様々な仕上げを選択でき、タイル面を美しくよみがえらせます。



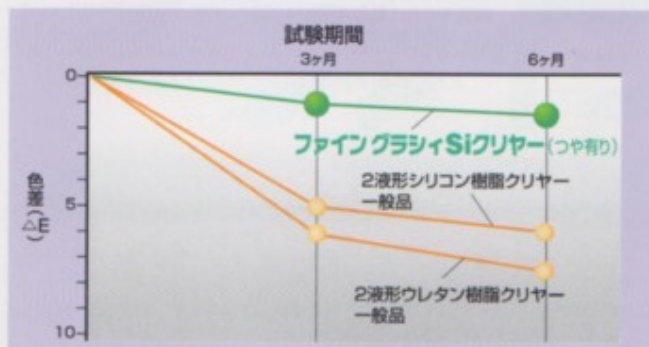
リフレッシュした外壁表面は、ナノレベルの非常に薄い水膜を張り、非常にすぐれた防汚効果を発揮します。



■超低汚染性能

雨垂れ汚染試験による汚染性能試験

屋外にて塗板を暴露し、雨筋状のよごれにつく程度を色差により測定します。試験開始6ヶ月後では、非低汚染形塗料と比べて雨筋状のよごれが少ないことがわかります。

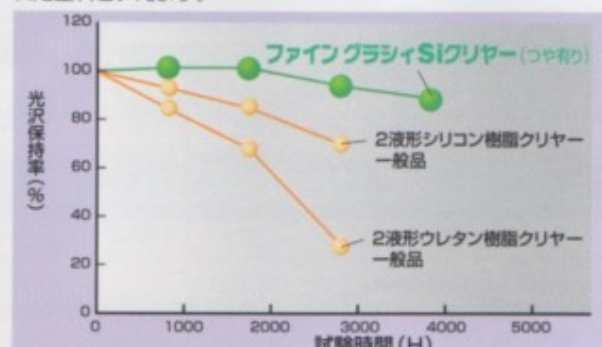


※ΔEの数値が小さいほど、耐汚染性にすぐれていることを示しています。
※建物の構造によっては低汚染性が発揮されにくい場合があります。

■高耐候性能

劣化促進機による試験

劣化促進機「ウェザーメーター(キセノンランプ)」の照射時間に対する光沢の保持率により耐候性の分類をしています。ファイングラシィSiクリアーは「耐候形1種」の基準を上回る結果を示し、特に耐候性にすぐれた塗料といえます。

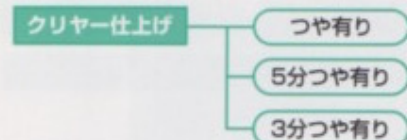


※試験体は、基材にスレート板を用いています。

仕 上 げ の 種 類

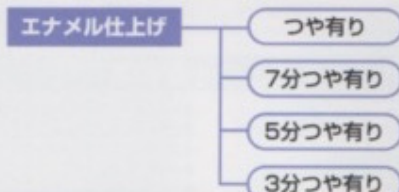
■生地仕上げ

ファイングラシィSiクリアー

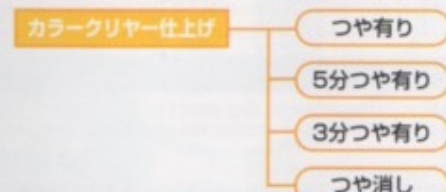


■着色仕上げ

ファインシリコンフレッシュ



ファインシリコンフレッシュカラークリアー



標準塗装仕様

■タイル面/生地肌(クリアー)仕上げ

工 程	塗 料 名	塗り回数	使用量 kg/m ² /回	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下 地 調 整	タイル面を補修したのち水洗いをし、十分乾燥させてください。 エポキシ注入材によるよごれは変色するおそれがありますので溶剤などで完全に除去してください。 エフロレッセンスはスクレーパー、ワイヤブラシなどで削り落とし除去してください。 酸性洗浄剤などを用いる場合は、洗浄剤塗付前に、タイル面に十分に水を含ませてください。(事前に水を含ませることで洗浄剤による塗膜への悪影響を抑えます。) 洗浄後は十分に水洗し、乾燥してください。 その後、pH試験紙などを用い塗表面が中性であることを確認してから塗装してください。(pH6~8)						
下 塗 り	ニッペファイングラシィSi クリアー (つや有り)	1 (~2)※	0.08~0.12	4時間以上	塗料用シンナーA	20~40	エアレススプレー
上 塗 り	ニッペファイングラシィSi クリアー (つや有り~3分つや有り)	1	0.08~0.12	—	塗料用シンナーA	20~40	エアレススプレー*

■タイル面/着色(エナメル・カラークリアー)仕上げ

工 程		塗 料 名	塗り回数	使用量 kg/m ² /回	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下 地 調 整		タイル面を補修したのち水洗いをし、十分乾燥させてください。 エポキシ注入材によるよごれは変色するおそれがありますので溶剤などで完全に除去してください。 エフロレッセンスはスクレーパー、ワイヤブラシなどで削り落とし除去してください。 酸性洗浄剤などを用いる場合は、洗浄剤塗付前に、タイル面に十分に水を含ませてください。(事前に水を含ませることで洗浄剤による塗膜への悪影響を抑えます。) 洗浄後は十分に水洗し、乾燥してください。 その後、pH試験紙などを用い塗装面が中性であることを確認してから塗装してください。(pH6~8)						
下 塗 り		ニッペファイングラシィSI クリヤー (つや有り)	1 (～2) [※]	0.08～0.12	4時間以上	塗料用 シンナーA	20～40	エアレススプレー
上塗り	エナメル 仕上げ	ニッペファインシリコンフレッシュ (つや有り～3分つや有り)	2	0.12～0.14	3時間以上	塗料用 シンナーA	0～10 5～10	ウールローラー エアレススプレー
	カラークリヤー 仕上げ	ニッペファインシリコンフレッシュカラークリヤー (つや有り～つや消し)	1	0.12～0.14	—	塗料用 シンナーA	20～40	エアスプレー [※]

- 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)
- カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されております。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いいたします。
- タイル面の洗浄やエフロレッセンスの除去に酸性洗剤・アルカリ性洗剤などの薬剤を用いた場合、薬剤洗浄前に、タイル面に十分に水を含ませてください。(事前に水を含ませることで洗浄剤による塗膜への悪影響を抑えます。)
- 薬剤が壁面に残存したまま本品を塗装すると、塗膜の縮み、白化、はく離が発生するおそれがあります。
- 水洗後、塗装面のpHを確認する場合は、水にぬらしたpH試験紙を塗装面に押し当ててpHを測定してください。
- ニッペファイングラシィSiクリアーをローラーにて塗装する場合、つやむら、つやの上昇が発生する場合があります。あらかじめ試験塗装を実施し、仕上がりをご確認ください。さらに、下塗り(つや有り)は中毛ローラーで、上塗り(各種つや)は短毛ローラーにて塗装し、塗装時の希釈率は「0~10%」で塗装してください。(基本的にスプレーでの塗装をおすすめします。)
- カラークリアーを塗装する場合、色むら・吸い込みむらなどが発生する場合がありますので、スプレーで塗装をしてください。
- 注) 下地の吸い込みが激しい場合などは、つや有り2回塗りが必要になることがあります。
- ※) つや調整品では、目地部などで、タマリやダレなどができると、つや調整剤による白化状態が発生する場合がありますので塗装時は十分ご注意ください。



ファイン グラシィSi

FINE GLASSY Si
silicone

荷 姿

塗料名	色 相	つ や	容 量	混合比 (重量比)	塗料液・硬化剤混合後の 使用時間(23℃)
ニッペファイングラシィSi クリアー	透 明	つや有り 3・5分つや有り	15kgセット (塗料液12kg・硬化剤3kg)	4 : 1	6時間

- 注 意 点**
- 本商品は、すぐれた性能を発揮させるために、非常に敏感で強固な反応をするように設計されています。水やアルコール類が、塗料液や硬化剤に混入しないようにしてください。また、空気中に含まれる水分や湿気とも敏感に反応します。必ず密栓し、冷蔵庫に保管してください。マスキナーなどの封では不十分です。
 - 長期保管(6ヶ月以上)は避けてください。また、開栓後はなるべく早く使い切ってください。
 - ニッペカラーマックスF/Aや各種現場調色用着色剤を使用して現場調色することは避けてください。
 - 反応性が非常に高く、デリケートな製品のため、ニッペカラーマックスF/Aや各種現場調色用着色剤を使用して現場調色した場合、硬化剤を混合した後に、色相が変わるおそれがあります。

適用下地

磁器タイル(釉薬あり・なし、どちらでも可)
陶器タイル(風呂場のタイル面への施工は避けてください)
注) 大理石、金属光沢を有するラスタール、はっ水処理を施した素焼きタイル、グラファイトを施したタイルなどの特殊なタイルには付着しないので、試験塗装にて付着性を確認してください。
その他、特殊なタイル面への施工については、別途ご相談ください。

タイル面への塗装について

- ①素地(目地部も含む)の乾燥は十分に行ってください。
- ②塗装面に付着したごみ・よれなど付着物は、密着不良の原因となりますので入念に洗浄除去してください。
- ③目地部が濡れ色になるまで、下塗りを塗装してください。
- ④上塗りにつや調整品を塗装すると、目地部の吸い込みむらによって白化状態になる場合があります。目地部の吸い込みが著しい場合には、タイル目地部に目地はけなどで下塗りを増し塗り、もしくは、下塗りを2回塗装して、吸い込みをとめてから上塗りを塗装してください。
- ⑤下塗りは必ずつや有りをご使用ください。つや調整品を下塗りに使用すると、目地部の白化現象が生じやすくなります。
- ⑥目地部が深く、ローラーなどで入りきらない場合は、目地はけなどで塗装してください。
- ⑦ニッペファイングラシィSiクリアーつや有りはダレやすいので、むら切りのためにローラーやはけでならしを行ってください。
- ⑧目地部の塗料たまりやタイル表面にダレを生じた際は、目地はけ、ウールローラー短毛などでむら切りし、除去してください。
- ⑨すでに旧塗膜がある場合は、痛み、はく離などの異常を生じることがありますので、あらかじめ試し塗りをしてからご使用ください。
- ⑩シーリング面は、マスキングテープなどで養生を行い、塗装を避けてください。シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収割割れなどの不具合を起こすことがあります。
- ⑪施工に際して、ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

施工上の注意事項

- 塗装時ならびに塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い火気厳禁にしてください。
- 塗装場所の気温が5℃以下、湿度が95%以上または換気が十分でなく、結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
- 素地の乾燥は十分に行ってください。
- 外部の塗装で降雨、降雪のおそれのある場合および強風時は塗装を避けてください。
- 空気取入口等に養生を行い、湿気蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願いします。
- 希釈率、使用量が異なりますと仕上がりむらの原因になりますので、あらかじめ試し塗りをし、条件を設定してください。
- 2液形塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(痛み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります。)
- 下地に発生した薄・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着障害をおこすおそれがあります。
- 飛散防止のため養生を行ってください。
- 塩ビ・ポリマー、塩ビ・ポリマーへの塗装は避けてください。
- 色相によっては調色できない色もありますのでご注意ください。
- 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
- 塗料液と硬化剤は湿気に敏感で密栓して貯蔵してください。
- 硬化が不十分な場合は塗料用シンナーで再溶解する場合があります。
- 硬化剤の皮膚付着などには十分注意してください。
- 硬化剤にはインシアネート含有しているため、蒸気、ミストなどを吸い込まないようにしてください。
- 夏場の高温時、塗膜がゴム・パッキング、プラスチックなどに直接触れないように注意してください。
- 塗料液と硬化剤の混合割合(重量比)は必ずまもってください。不足したり過剰に添加すると、低汚染性が低下したり(また硬化不良で痛みが発生したり)色相変化が起こるなど塗膜性能や仕上がり外観に影響を及ぼします。
- 建物の構造や地域、環境、方向、塗膜厚などにより、塗膜の耐久性(耐候性、耐汚染性、防藻・防かび性など)が十分に発揮されない場合があります。
- 塗料液・硬化剤混合後の使用時間(ポットライフ)は6時間です(23℃時)。ポットライフは、施工時の気温、保管状態、シンナー希釈割合によって異なります。塗料液・硬化剤混合後の塗料は、必ずその日のうちに使い切ってください。
- つや調整品(7分つや有り、5分つや有り、3分つや有り)は、被塗物の形状や素地の状態、膜厚や色相などにより、実際のつやと違って見える場合があります。見本塗り板、またはあらかじめ試し塗りを確認してください。
- つや調整品のつやむら・吸い込みむらやカラークリアーの色むら・吸い込みむらなどが発生する場合がありますので、基本的にスプレーでの塗装をおすすめいたします。
- 詳細な内容については、各商品の製品使用説明書などにてご確認ください。

安全衛生上の注意事項

ニッペファイングラシィSiクリアーつや有り塗料液

- ・本来の用途以外に使用しないでください。
- ・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- ・熱・火花・火・高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
- ・容器を密閉してください。
- ・容器および容器を接地しないでください。
- ・防静電型電気機器・換気装置・照明器具を使用してください。
- ・火花を発生しない工具を使用してください。
- ・粉じん・ガス・蒸気・スプレーなどを吸入しないでください。
- ・必要なとき以外は、環境への放出を避けてください。
- ・この製品を使用するときは、飲食または喫煙をしないでください。
- ・取り扱い後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- ・適切な保護手袋・保護眼鏡・保護服・保護靴を着用してください。
- ・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- ・飲み込んだ場合：気分が悪いときは、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していない場合は外す場合は外してください。その後洗浄を続けてください。
- ・喉の刺激が続く場合は、医師の診断・手当てを受けてください。
- ・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り脱いでください。皮膚を流水でシャワーで洗ってください。
- ・皮膚に付いた場合、多量の水とせっけんを洗ってください。
- ・取り扱った後、手を洗ってください。

- ・皮膚剥離または発疹が生じた場合は、医師の診断・手当てを受けてください。
- ・直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください。取り扱ってください。再使用する場合には洗濯してください。
- ・粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- ・暴露したとき、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- ・緊急の洗浄が必要の場合、直ちに特別処置を実施する。
- ・火災時には、密閉ガス、溶または粉末消火器を用いてください。
- ・水を消火に使用しないでください。
- ・容器からこぼれたときには、布で拭き取って水を盛った容器に保管してください。
- ・施設して子供の手の届かないところに保管してください。
- ・直射日光や水濡れは厳禁です。
- ・積み重ねは3段までとってください。
- ・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
- ・内容物・容器を廃棄するときは、国・地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- ・塗料、塗料容器、塗料具を廃棄するときは、産業廃棄物として処理してください。
- ・容器、塗料具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 □詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
 □本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。



危険有害性情報

引火性液体および蒸気/皮膚刺激/強い眼刺激/発がんのおそれの疑い/生殖能力または胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害(単回暴露)/長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害/水生生物に非常に強い毒性(急性)/長期的影響により水生生物に非常に強い毒性



- 本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- ©Copyright 2008 NIPPON PAINT Co., Ltd. All right reserved.
- 本カタログの内容については予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎03-3740-1120

☎06-6455-9113

<http://www.nipponpaint.co.jp/>



カタログNo.

NP-M005

KE081005T

2008年4月現在